



令和5年度亀山市総合防災訓練について

亀山市は、来る11月18日（土）午前9時から関B&G海洋センター及び関総合スポーツ公園多目的グラウンドにおいて、「令和5年度 亀山市総合防災訓練」を実施します。

本市では、地域住民、自治会・自主防災会の代表者、各種関係団体の皆さんにご参加いただき総合防災訓練を実施しております。令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止しましたが、昨年度は規模を縮小して再開したところで、本年度、コロナ禍前と同規模で、「共助」・「公助」の力を総合的に強化することを目的として行います。

4年ぶりに多くの方のご参加の下、歴年の訓練成果を踏まえ、関係機関との連携強化や、避難所の開設・運営時における共助の力の促進を重視した訓練内容とします。

具体的には、自衛隊と亀山警察署による坂下及び関南部地区住民の避難支援訓練や、自衛隊及び亀山市消防本部による被災者の救出訓練、中部電力パワーグリッド株式会社鈴鹿営業所による停電地域の電源確保訓練を実施するものです。また、三重県亀山市LPガス協議会や亀山耐震推進委員会をはじめ各種団体による防災啓発ブースを設置し、市民の防災意識の高揚を図ります。

年々災害の脅威が増す中で、より実践的な訓練を通して本市の防災対策の強化を図ってまいります。

なお、詳細につきましては、別紙の資料をご覧ください。